

2024 年 9 月 13 日

NOK 株式会社

株式会社テレビユー福島

モノづくりで社会課題に挑む学生・研究者 8 名が登場

未来を見据え、夢に向かって挑戦を続ける若者を応援するミニ番組の第 3 弾

「NOK presents Dream Journey ～夢をつむぐ旅～」

2024 年 10 月 6 日より、BS-TBS、福島、静岡、熊本エリア 4 局ネットにて放送

NOK 株式会社（本社：東京都港区芝大門、代表取締役 社長執行役員 グループ CEO：鶴 正雄、以下「NOK」）と、株式会社テレビユー福島（本社：福島県福島市西中央、代表取締役社長：仲尾 雅至、以下「TUF」）は、夢に向かって挑戦する若者を応援する番組「NOK presents Dream Journey～夢をつむぐ旅～」の第 3 弾を制作し、10 月 6 日（日）より、福島県（TUF テレビユー福島）、静岡県（SBS 静岡放送）、熊本県（KKT 熊本県民テレビ）にて各 8 回、BS-TBS にて 4 回、全 28 回放送いたします。



（左）番組ロゴ （右）初回放送分撮影の様子

2023 年 2～3 月、同年 10～12 月の放送では、モノづくりの未来を担う若者の真摯な姿や、未来を創造する可能性を秘めた最先端の技術研究などを紹介し、多くの皆さまより好評をいただきました。

第 3 弾では、さらに多くの方へその姿をお届けするべく、放送エリアを拡大し、高等専門学校や大学の学生、若手研究者など、より幅広い分野の若者にスポットをあてました。

NOK グループは今年 4 月に新コーポレート・アイデンティティを策定し、「Essential Core Manufacturing — 社会に不可欠な中心領域を担うモノづくり」を掲げ、世の中に安全と快適を提供しています。今回より、「Dream Journey」の番組ロゴも刷新し、新しい NOK グループのインフォマーシャルも放送いたします、新たな旅立ちを迎える「Dream Journey」をぜひご覧ください。

リリースに関するお問い合わせ

NOK 株式会社 CEO オフィス コーポレートアフェアーズ コーポレートコミュニケーション部

TEL:03 - 5405 - 6372 Mail: mb_nok_corporate_affairs@jp.nokgrp.com

■ 番組内容

環境、資源などの社会の課題解決に向き合い、快適、安全、便利な未来を実現するために挑戦を続ける若者たちの姿を描きます。若者たちが真摯に研究に取り組む姿を通して、世界に誇る「日本の技術やモノづくり」に対する期待を高めていただける番組です。

番組では、福島県、静岡県、茨城県などの大学や高等専門学校の学生や講師といった若手研究者、合計 8 名が出演し、ロボットやモビリティ、サステナブル素材など、工学の分野の研究や開発で、世の中での課題解決に取り組む若者の姿を追いかけます。

■ 放送曜日／放送局

放送局	放送曜日	放送時間	放送期間	放送回数
TUFレビュー福島 (TBS系列)	毎週日曜日	11：24～11：30	10/6(日)～11/24(日)	8 回
SBS静岡放送 (TBS系列)	毎週日曜日	16：25～16：30	10/6(日)～11/24(日)	8 回
KKT熊本県民テレビ (日本テレビ系列)	毎週日曜日	16：25～16：30	10/6(日)～11/24(日)	8 回
BS-TBS	毎週火曜日	20：54～21：00	11/5(火)～11/26(火)	4 回

- ・ 放送時間 : 3 分 30 秒（本編 2 分 30 秒＋インフォマーシャル 1 分）
- ・ ナレーション : 渡部ギウさん
- ・ TUF 番組 HP : <https://www.tuf.co.jp/general?id=128>

■出演・放送内容とスケジュール

学校（研究室）	放送エリア／放送日				放送内容
	福島	静岡	熊本	BS	
日本大学工学部 コンクリート工学研究室 （福島県郡山市）	10/6 （日）	10/6 （日）	10/6 （日）		既存の橋を長持ちさせるため、砂利化した RC（鉄筋コンクリート）床版の補修方法と耐疲労性に関する研究
福島工業高等専門学校 ロボット技術研究会 （福島県いわき市）	10/13 （日）	10/13 （日）	10/13 （日）		原発の廃炉をテーマにしたロボットコンテストに向けて、原子力やロボット工学を学ぶ学生（再放送）
筑波大学 荏原研究室 （茨城県つくば市）	10/20 （日）	10/20 （日）	10/20 （日）	11/5 （火）	アフリカの病院と共同で、途上国や被災地などの低インフラ地域でも利用可能な医療材料の開発に取り組む学生
茨城工業高等専門学校 成研究室 （茨城県ひたちなか市）	10/27 （日）	10/27 （日）	10/27 （日）	11/12 （火）	電気自動車エコラン競技大会にも参加し、電気自動車関連の研究チームに所属する学生（再放送）
静岡大学工学部 菊池研究室 （静岡県浜松市）	11/3 （日）	11/3 （日）	11/3 （日）		壊れるメカニズムを研究し、表面改質を用いた新たな多機能金属材料を生み出す研究
静岡理工科大学 ヴィークル工学研究室 （静岡県袋井市）	11/10 （日）	11/10 （日）	11/10 （日）		自動車のパワートレイン技術を研究し、次世代テクノロジー技術の創造に取り組む学生
茨城大学 森研究室 （茨城県日立市）	11/17 （日）	11/17 （日）	11/17 （日）	11/19 （火）	新しい介護福祉機器の開発を目指し、高齢者の健康寿命を延ばすロボット創りに励む学生
茨城大学 北山研究室 （茨城県日立市）	11/24 （日）	11/24 （日）	11/24 （日）	11/26 （火）	下肢麻痺者や高齢者の歩行や階段昇降を支援する脚支援機器と、その軽量化のための磁気式波動歯車の開発

※番組内容、放送日等は変更になる場合がございます。

■ NOK グループのインフォーマーシャルを放送

今回は、NOK グループから NOK 福島事業場（福島県福島市）、NOK 東海事業場（静岡県掛川市）、メクテック株式会社牛久事業場（茨城県牛久市）、NOK クリューバー株式会社（茨城県北茨城市）の設計や製造技術、開発部門等で働く 4 名が登場します。

磨き上げた技術力で「Essential Core Manufacturing ― 社会に不可欠な中心領域を担うモノづくり」に挑む姿をぜひご覧ください。

・ NOK 福島事業場：NOK オイルシール事業部 設計部 New Products 課 三宅 諒

NOK の主力製品であるオイルシールを製造する福島事業場。オイルシールで培ってきた技術を生かし、次世代エネルギーである水素を生み出す水電解装置に使われる部品の開発に挑んでいます。

・ NOK 東海事業場：NOK グループ R&D FC Solution 量産開発部 生産技術課 大寺 達也

水素を使う燃料電池向け加湿膜モジュールなどの機能膜等を製造している東海事業場。その中で、燃料電池向けガスケット製品「セルシール」の量産を目指し、生産設備の自動化や DX を進めています。

・ メクテック牛久事業場：技術本部 開発部 開発二課 金子 匠

携帯電話や自動車のバッテリーなどの小型化、軽量化、薄型化を実現するフレキシブルプリント基板（FPC）を製造しているメクテック牛久事業場。その中で、伸縮性があることで体に貼っても安全で、フィットし不快感がない FPC の開発によりヘルスケア分野への事業拡大を目指します。

・ NOK クリューバー：開発部 開発課 尾形 直樹

自動車や産業機器、食品機械など幅広い分野で使用される特殊潤滑剤（グリースやオイル）、コーティング剤を製造している NOK クリューバー。その中で、工場の生産ラインで使われる搬送ベルトの機能性や耐久性の向上を目指した、コーティング剤の開発に取り組んでいます。



インフォーマーシャル撮影の様子

■ NOK 株式会社

NOK グループは「Essential Core Manufacturing ― 社会に不可欠な中心領域を担うモノづくり」を掲げ、豊かな社会の根幹となる「安全」と「快適」を支えています。15 の国と地域に所在するグループ 93 社、約 38,000 人で、積み重ねた基礎研究に基づく製品開発、高品質での大量・安定生産を実現しています。自動車をはじめとするモビリティ、PC やスマートフォンに代表される電子機器、OA 機器、医療・ヘルスケア機器、産業用ロボット、そして人工衛星など、あらゆる産業分野に技術・製品を提供し続けます。